

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
平成27年度採択事業 審査委員会評価結果**

提案事業名：身近の自然から森を知る				
団 体 名：癒しの森づくり				
担当部署名：農政部農林整備課				
配点・委員名 評価項目		配点	審査委員 平均点	◎評価に関する補足又は事業に対する意見・感想等
事業の 成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.83 点	・この協働事業の報告資料で、「自然の中にいる子供たちが、本来の潜在能力である、大人では想像できない発想や創作能力を発揮したこと」とあります。これは大変大きな成果であったと思います。屋外のイベントは天候に左右されるため、気苦労も大変だったと思います。今後においても、大人も含めて、子供たちのワクワクした笑顔のある事業に期待しています。報告資料の写真を見て、私の孫も参加させたい気持ちになりました。 ・広報活動等で協働として広げていくためには、もう1つ策をねっても良いかも。 ・身近な自然環境を守っていくための取組として、大変効果のある事業であり、事業実施2年目として、指導者の体制、森の理解者も増えて事業効果も十分認められる。 ・身近な取り組みから、子供達に自然の豊かさを教えることができています。「素材から」という視点が良い。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.67 点	
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	5.00 点	
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.83 点	
協働の 効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.50 点	
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.67 点	
合計		30	28.50 点	

提案事業名：まちづくり 人づくり 食べ物づくり				
団 体 名：どろんこ楽農学校				
担 当 部 署 名：保健所保健指導課				
配点・委員名		配点	審査委員 平均点	◎評価に関する補足又は事業に対する意見・感想等
評価項目				
事業の 成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.67 点	・事業の評価は、高く、参加年齢層を広げるのは課題ですね。食育の強化月間の広まり方も今後期待！ ・健康維持増進にとって必要な食をテーマに認識を深めて貰うことは大きなことであり、以降は関心の薄い方々にも啓発していきたいというような課題は残ったが初年度ということで、事業効果は十分認められる。 ・事業の深まりを期待したいと思います。子供も参加できる事業があると、もっと良いのではないのでしょうか。 ・「食育」という重要なテーマを適切な内容で実施している。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.83 点	
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	5.00 点	
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.83 点	
協働の 効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.83 点	
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.67 点	
合計		30	28.83 点	

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
平成27年度採択事業 審査委員会評価結果**

提案事業名：生ごみ・落葉の堆肥化及び遊休耕作地活用事業			
団体名：神楽岡エコクラブ			
担当部署名：環境部クリーンセンター			
評価項目	配点・委員名	配点	審査委員 平均点
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.83 点
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.83 点
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.83 点
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.67 点
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.67 点
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.67 点
合計		30	28.50 点

・市側の事業として、中心団体にお手伝いいただき継続させていただきたい。
・堆肥化による生ごみの減量、厄介物と思われがちな街路樹の落葉の堆肥化、遊休耕作地の活用の事業は、環境問題を考えることにも繋がります。また、さらに食育にも関心を持つ方々を増やす事業とも言えます。地域の方々の関心度はますます高くなり事業の展開も期待されるものと思います。地域の繋がりに期待されますので、引き続き進めて頂きたい事業と思います。
・生ゴミ等の再利用は、ごみ減量化、資源の有効活用の視点で重要な取組であり、世代間交流の、各年齢層参加によって、広い啓発効果もあり、事業効果は十分認められる。
・3年間おつかれ様でした。事業も充実し、成果のあった事業と思います。

提案事業名：地域をはぐくむ森林環境教育「森育プロジェクト」			
団体名：特定非営利活動法人もりねっと北海道			
担当部署名：環境部環境政策課			
評価項目	配点・委員名	配点	審査委員 平均点
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	5.00 点
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	5.00 点
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	5.00 点
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.83 点
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	5.00 点
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	5.00 点
合計		30	29.83 点

・この事業は森林環境教育として学校教育の中に取り入れ、私たち人類は森林がなければ生きていけないことを知る絶好の機会として地球環境を考える事業であったと思います。コードモリWEBにも期待しています。なお、収支決算書の支出の部の中に、事業を企画する上で必要な人件費を計上していることに感心しました。「気づく」ことから始まり、「知って、行動する」人をつくるのが街の未来を拓く、その理念に賛同します。
・森林環境教育は地球環境保全の意味合いからも、重要な取組であり、本事業では、野外学習も含めて、事業実施回数も多く、相当数の参加も得て、事業効果は十分認められる。
・旭川市との協働が非常に上手くいった事業だと思います。さらなる事業の広がりを期待しています。
・とにかくすばらしい取組である。市との協働の効果も高い。

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
平成27年度採択事業 審査委員会評価結果**

提案事業名：第1回 北海道ヒーローサミット			
団 体 名：特定非営利活動法人ゼログラビティー			
担 当 部 署 名：経済観光部経済交流課			
評価項目	配点・委員名	配点	審査委員 平均点
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	5.00 点
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.33 点
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.50 点
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.67 点
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.67 点
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.67 点
合計		30	27.83 点

・一生懸命に取り組んでいる子供たちの笑顔、この様子を見ただけでもこの事業は大成功であつと言えます。「聖地化」は事業の継続化によって成り立つものです。
・新しい分野としておもしろいと思います。回を重ねるごとに良くなっていくと思います。
・まちづくりを進めて行く上では、楽しいイベント企画、その中から学んでいただくという手法も有効であり、相当数の参加も得て、事業効果は十分認められる。
・事業の広がりを期待しています。目的を持った事業となる事や、協働の仕方の工夫が必要だと思います。子供たちと楽しめるイベント、ありがとうございました。

提案事業名：障がいのある人となない人とのレクリエーションスポーツ事業			
団 体 名：レクスポあさひかわ			
担 当 部 署 名：福祉保険部障害福祉課			
評価項目	配点・委員名	配点	審査委員 平均点
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.83 点
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.83 点
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	5.00 点
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	5.00 点
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.67 点
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.67 点
合計		30	29.00 点

・8回の開催とのべ人数の多さに驚いています。今後の拡大、充実した内容に期待出来る事業と思います。“福祉の旭川”を全道、全国に発信の可能性ある事業です。ぜひ継続してください。
・この活動によって、誰もが家から出て気軽に楽しめる、市民活動から何かが始まるまちづくり、そして旭川に住んでいて良かったと思えるまちになることを私も望んでいます。事業報告から、私も市民の一人として参加し、障がいのある人、ない人との交流が盛んな社会、多くの方とつながって作り上げていきたい、そのように思いました。今後の事業展開に期待しています。
・障害の有無にかかわらず、みんな一緒に楽しめる、バリアフリー推進の取組として本事業は非常に意義深い。
・多彩な事業を開催し、安定した事業だったと思います。参加したみなさんが楽しんでいる様子で、また外出や他者との交流の良い機会となったと思います。

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
平成27年度採択事業 審査委員会評価結果**

提案事業名：中途難失聴者向け中級手話講座				
団 体 名：旭川中途難失聴者協会				
担当部署名：福祉保険部障害福祉課				
配点・委員名 評価項目		配点	審査委員 平均点	◎評価に関する補足又は事業に対する意見・感想等
事業 の 成 果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.67 点	・協働事業報告の中に記載されている団体の意見に、「協会以外の中途難失聴者の存在を知り、その方の持つ悩みや要望等を共有することが出来た。」とあります。そのことは事業の大きな成果の一つであったと思います。団体も市も、手話を学ぶ機会のほかに、より一層の交流となる機会を設けたい意欲をお持ちなので、出来れば、ろうあ者、中途難失聴者に、手話取得の健聴者も加えた手話講座以外の交流の機会を期待したいと思います。 ・中途難失聴者に対する具体的な取組であり、ろうあ者が講師になることで進め方、効果についても、事業効果が十分認められる。 ・他の団体とのつながりもでき、協働の意義があった事業だと思います。定期的な開催を望みます。 ・ろうあ者と中途難失聴者とが互いに理解しあえる“きっかけ”になる。さらに、社会参加につながる良い取組である。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.50 点	
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.50 点	
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.67 点	
協働 の 効 果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.83 点	
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.83 点	
合計		30	28.00 点	